梅澁吉兵衛義心記

曲亭馬琴作
勝川春扇画

へ13
2378
64

梅渋吉兵衛殺心記

西亭馬琴作
勝川春扇画

仙鶴堂板

遠
2378
64

文化八年印本

見てろ左へ
前編三冊 真間継橋道
曲亭馬琴作

緑蘿吉兵衛鼓記

よろ吉へ
後編三冊 葛飾小梅村

勝川春扇畫

通油町 つたや喜右衛門板

一樹寒梅白
五條迥
臨村路
傍溪橋不知近水花
先發疑是經春雪未消　唐戒豆

文化壬申七月稿同八年正月發販　曲亭馬琴

里見家の浪人
久留田一角
遠寄る
鉄砲の
和月我
假羅漢
加世倶和尊者
我ふるさと人の名やこ残しえ

子買ふ
雪の
胡椒頭巾の梅沢吉兵衛

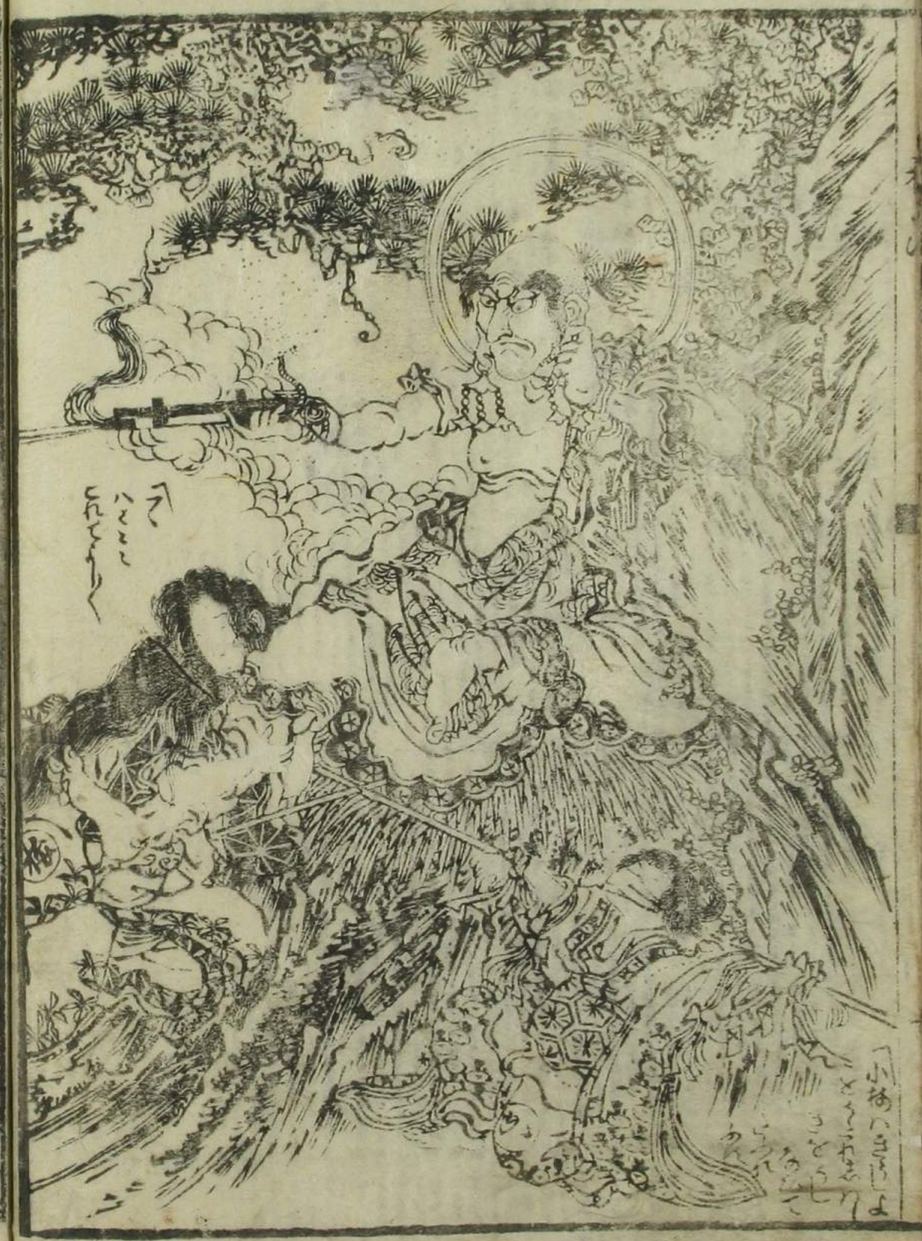
長吉
稲荷

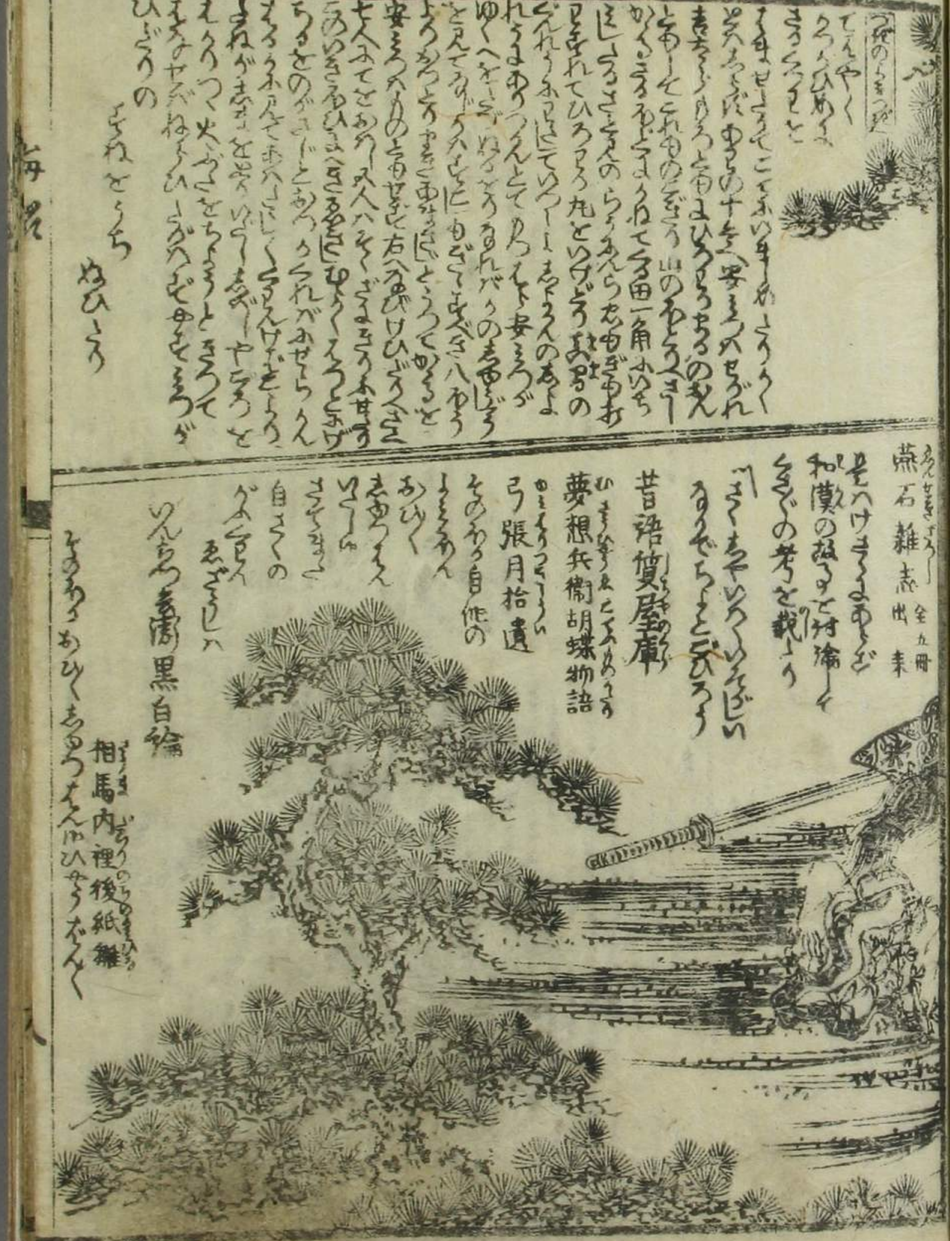
新艘
紅梅
梅の花
小梅
六阿弥陀

卷之二

五百羅漢建立

加世良小太郎





燕石雜志 全五冊 出来

昔語賀屋敷

夢想兵衛胡蝶物語

張月抬遺

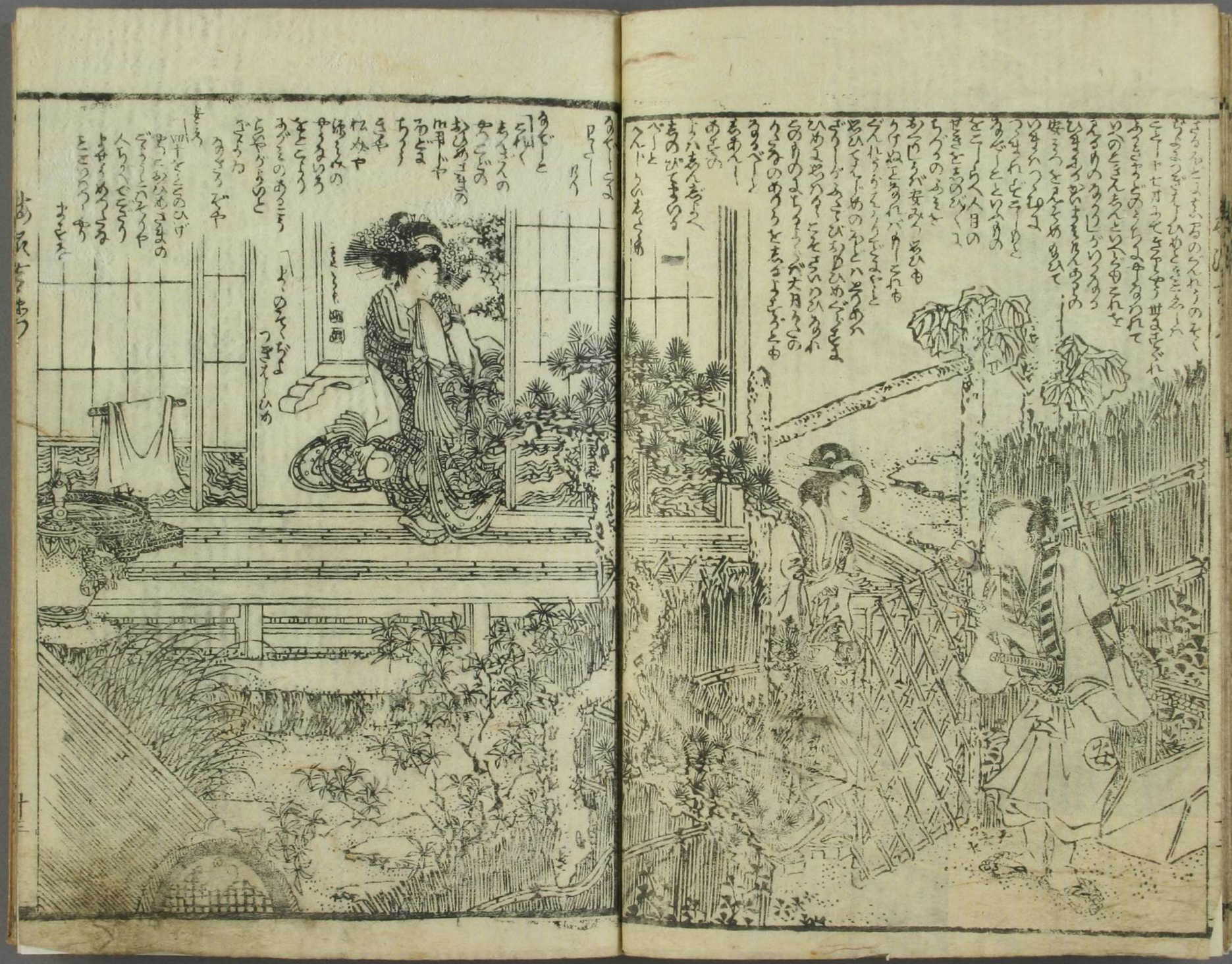
相馬内裡後紙雛

黒白絵

○馬琴画賛あんず
通りゝくらをゝめゝらをゝまゝ
大坂をゝさゝゑ心の内さよ助ゝ

青柳の

三之巻



「つぎてー
ひめの
ちんぢよ
うちたーや
めーられ
いろる」

「安ろう大ーどやをんて
ひめのねやへ入りぞ
そのよいみすーく
川久を」

「ハテ
こりろ
えぬ」

「ありそろーく
や」

後四編
馬琴作
武蔵書

梅沢

梅沢

馬乗上戸えん扇

五之巻

梅より
古草
鞋
蓑
笠

六之巻
相

燕石雜志 全六冊
夢想兵衛胡蝶物語
旬殿實々記後編
弓張月拾遺
此外合卷絵本品々出来
右曲亭主人新著編

春扇画
馬琴作
武筍書